

## 令和 3年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	堀内 華代子
<b>全体計画</b>	平成21年度 ~ 令和 4年度			<b>経費区分</b>	実施計画事業費			<b>内線</b>	3266		
<b>事務事業名</b>	4134 広域ごみ処理推進事業										
<b>所 属</b>	121000 市民環境部・生活環境課										
<b>施 策</b>	13011200 循環型社会の形成と環境衛生施設の適切な管理										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費									
	<b>事業</b>	100000 広域ごみ処理推進事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
衛生的な市民生活を維持するため、長野広域連合によるごみ処理広域化基本計画を推進する。						長野広域連合として可燃ごみの広域化処理を行う。計画するごみ処理施設は、焼却施設2施設。一般廃棄物最終処分場1施設。須坂市では令和3年2月に一般廃棄物最終処分場が竣工。地元との協議で決定した周辺環境整備及び地元振興事業を進める。					

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 予定</b>
令和3年2月 一般廃棄物最終処分場竣工 B焼却施設は整備工事中。 地元との協議で決定した周辺環境整備及び地元振興事業について、引き続き協議を行う。	B焼却工事は整備工事中。 地元振興事業の推進 地元との協定に基づく周辺環境整備
<b>令和 4年度 予定</b>	<b>令和 5年度 予定</b>
B焼却施設本格稼働予定。 地元振興事業の推進 地元との協定に基づく周辺環境整備	地元振興事業の推進 地元との協定に基づく周辺環境整備
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>
地元振興事業の推進 地元との協定に基づく周辺環境整備	地元振興事業の推進

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由	ごみ処理施設の整備は、地元住民との度重なる協議の結果であり、年度ごとの達成状況は事業の性質になじまない。					
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		301,479	258,579
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	631,895	214,573
一般財源		△330,416	44,006
人員数(人)	正規職員	1.2	1.4
	嘱託職員	0.5	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	8,361.6	9,755.2
	嘱託職員	1,574.5	1,574.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	9,936.1	11,329.7
市民一人当たりの経費		6.0	5.2
総額		311,415.1	269,908.7

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	27	報奨金
10節 需用費	279	事務用品、車両燃料費、印刷製本費
12節 委託費	1,113	測量設計委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	299,946	長野広域連合環境推進費負担金、地域振興交付金
その他	114	車両リース料、普通旅費、郵便料

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	9	先進地視察手土産
10節 需用費	215	事務用品、車両燃料費、印刷製本費
12節 委託費	2,366	先進地視察業務委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	255,558	長野広域連合環境推進費負担金、会議出席負担金 地域振興交付金、地域振興事業補助金
その他	431	普通旅費、車両リース料、通信運搬費

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>循環型社会の推進のため、長野地域ごみ処理広域化基本計画に基づき、構成市町村が主体的に携わらなければならない。</li> <li>一般廃棄物最終処分場建設に係る地元振興事業等に関する協定書に基づき、市が主体となり地元振興事業を実施する。</li> </ul>	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理施設の高度化、安定化が図られる。</li> </ul>	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野広域連合として構成市町村で検討する課題である。</li> </ul>	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

令和3年2月に一般廃棄物最終処分場が竣工した。長野広域連合が推進する可燃ごみ処理の広域化のため、構成市町村として協調して推進することができた。今後も、地元の窓口として支援を継続するとともに、地元との協定に基づき振興事業及び周辺環境整備の推進を進めてまいりたい。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

長野広域連合及び仁礼区と連携を密にしながら、地元の地域振興に向けて支援していく必要がある。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

最終処分場に関しては長野広域連合との連携をしっかりと図ることが必要。さらに、地元仁礼区との協定に基づき、地域振興策を推進していく必要がある。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--